

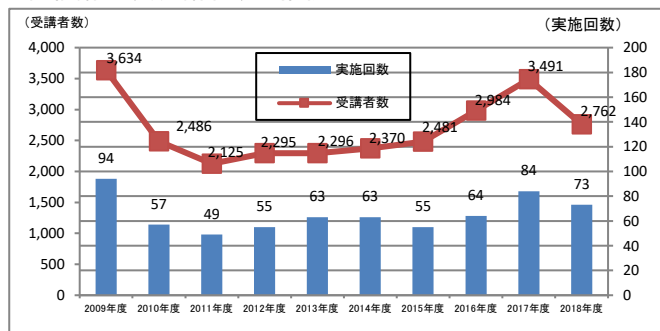
IX. 社会連携、社会貢献

1. 生涯学習事業

生涯学習事業は、本学の教育理念にある「保健」「医療」「福祉」をキーワードに①主催事業、②共催事業、③後援事業に区分して実施している。①主催事業は、全学的な協力のもとに「北海道医療大学セミナーⅠ」として実施し、2018年度はおくすり手帳、脳と精神、アニマルセラピーほか5回のシリーズで開催された。②共催事業は当別町との連携講座、および北洋銀行との市民医療セミナーを開講している。③後援事業は、主に本学同窓会が主催となって行うセミナーを、大学がバックアップする形で実施している。

また、2013年度から薬学系講座（「北海道医療大学セミナーⅡ『漢方・薬用植物研究講座』」、「医療薬学セミナー」）を、本学薬剤師支援センターの認定薬剤師研修プログラムとして位置付けている。

(1)開催講座数、受講者数の推移(10年間)



(2)2018年度事業結果・総括

区分	講座数	実施回数(回)	受講者数(人)	受講率(%)
主催事業	11 (13)	31 (31)	1,537 (1,550)	65.7 (68.6)
共催事業	6 (8)	21 (31)	581 (1,104)	63.8 (67.4)
後援事業	5 (6)	21 (22)	644 (837)	54.1 (58.7)
合計	17 (27)	73 (84)	2,762 (3,491)	62.2 (65.6)

※()内は2017年度実績、受講率は延受講者数/総定員数による

(3)2019年度事業計画

○主催事業

講座名	回数	開催日	会場	テーマ	受講料
北海道医療大学セミナーⅠ 「医療×地域×健康講座」	6	2019.6.8(土) - 2019.8.31(土)	札幌サテライトキャンパス	「デジタル技術で歯科が変わる」ほか	無料
北海道医療大学セミナーⅡ 「薬草園を見る会」	1	2019.6.15(土)	当別キャンパス	「化粧品開発における植物資源の有効活用」ほか	無料
北海道医療大学セミナーⅡ 「漢方・薬用植物研究講座」	7	2019.4.7(日) - 2020.2.9(日)	当別キャンパス 札幌サテライトキャンパス	「心と身体を癒すメディカルハーブの実践」 「植物観察会」ほか	*無料
北海道医療大学セミナーⅡ 「地域連携セミナー〈あいの里〉」	2	2019.7.20(土) 2019.8.3(土)	地域包括ケアセンター	「肩こりに対する運動療法」 「あなたの体は健康ですか？」	無料
北海道医療大学セミナーⅢ 「しごと体験メディカル・キッズ」	2	2019.8.7(水) 2019.8.8(木)	当別キャンパス あいの里キャンパス	「薬剤師・看護師の仕事体験しよう」 「臨床検査技師の仕事体験しよう」	無料
小計	18				

*は一般参加は無料、認定薬剤師研修として受講の場合は1回2,000円

○共催事業

講座名	回数	開催日	会場	テーマ	受講料
「当別町-北海道医療大学 連携講座」 (当別町教育委員会共催)	6	2019.7.28(日) - 2020.1.9(木)	当別キャンパスほか	「生薬『梔花』で絹をオリーブグリーンに染める」ほか	*無料
「市民医療セミナー」 (株式会社北洋銀行共催)	2	2019.5.28(火) 2019.12.19(木)	北洋大通センター	「悪玉コレステロールと動脈硬化・認知症」ほか	無料
小計	8				

*別途、材料費を実費負担の回あり

○後援事業

講座名	回数	開催日	会場	テーマ	受講料
「医療薬学セミナー」 (薬学部同窓会主催)	*1	2019.4.6(土) -	全国各地	「病院を取り巻く医療制度改革の動向と今後の行方」ほか	無料
「歯科臨床セミナー」 (歯学部同窓会主催)	*4	2019.6.1(土) -	全国各地	「保存修復治療を再考する」ほか	無料
「看護福祉学部同窓会セミナー」 (看護福祉学部同窓会主催)	2	2019.5.18(土) 2019.9.14(土)	札幌サテライトキャンパス	「これからの災害に向けた心得と食」ほか	無料
「言語聴覚療法学科同窓会セミナー」 (言語聴覚療法学科同窓会主催)	1	2019.6.29(土)	札幌サテライトキャンパス	「日常臨床で実践できる！研究法の基礎」	無料
「歯科衛生士専門学校同窓会セミナー」 (歯科衛生士専門学校同窓会主催)	1	2019.9.1(日)	ACU研修室 1606	「弱つちい私を隠さない」	無料
小計	9				

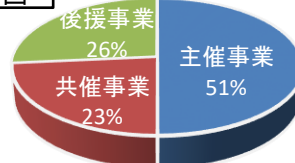
*現在実施決定数(今後も随時各地で開催予定)

【2019年度 事業計画数】

区分	2019年度計画	2018年度実績
主催事業	18	31
共催事業	8	21
後援事業	9	21
合計	35	73

※2019年度計画は実施確定分のみ

2019年度計画



2. 国際交流事業

本学では近年、教育および学術・研究における国際化の推進に向けた提携大学との交流の実質化を進めている。また、既存の提携大学に加えて、2017年度は新たに、タフツ大学(アメリカ)、チュロンコン大学(タイ)、シティ歯科大学(バングラデシュ)、スンシル大学(韓国)、カトマンズ大学(ネパール)、キョンヒ大学(韓国)、中国医薬大学附属病院生体医療工学技術研究センター(台湾)、SEGi大学(マレーシア)、マラ工科大学(マレーシア)との協定を締結した。事業としては、提携大学との学部・講座単位による共同研究、学生を相互に受け入れる短期研修の実施およびアルバータ大学(カナダ)における語学研修などが中心である。

2018年度は、交流協定に基づいた「学生交流プログラム(短期研修)」を実施し、7月から9月にかけてチュロンコン大学(歯学部2名)中山大学から6名(歯学部)、ストラスブール大学から2名(歯学部)、極東国立総合医科大学から2名(歯学部)、イエテボリ大学から5名(歯学部)国立ブリン医科大学から1名(歯学部)、台北医学大学から6名の学生(薬学部2名、歯学部4名、看護福祉学部看護学科6名)が2週間の日程で台北医学大学での研修に参加した。歯学部では提携する7大学1医療機関に合計24名の学生を派遣した。

国際交流推進センター主催で「全学的な国際交流の更なる推進に向けてー歯学部における国際交流の現状と課題」と題したFD・SD共催の講演会を開催した。

(1) 提携校

① 大学間提携

提携大学(国名)	備考	提携年(最新更新年)
アルバータ大学(カナダ)	薬学部(1991年)、看護福祉学部看護学科(1995年)	1992年(2017年)
台北医学大学(台湾)		2004年(2014年)
中南大学(中国)		2007年(2012年)
極東国立総合医科大学(ロシア)		2016年
医療従事者職能研修機関(ロシア)		2017年

② 学部間提携

提携大学(国名)	提携学部	本学該当学部	提携年(最新更新年)
同済大学(中国)	口腔医学院	歯学部	1993年(2014年)
ニューヨーク州立大学バッファロー校(アメリカ)	看護学部・社会福祉学部	看護福祉学部	1996年
	歯学部	歯学部	2017年
インドネシア大学(インドネシア)	歯学部	歯学部	2007年(2012年)
ストラスブール大学(フランス)	歯学部	歯学部	2010年(2015年)
中山大学(中国)	歯学部	歯学部	2014年
マヒドン大学(タイ)	歯学部	歯学部	2014年
ユンゲシュテリング病院(ドイツ)	病院	歯学部	2015年
イエテボリ大学(スウェーデン)	歯学部	歯学部	2016年
ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)	歯学部	歯学部	2016年
モンゴル国立医科大学(モンゴル)	歯学部	歯学部	2017年
国立ブリン医科大学(ポーランド)	歯学部	歯学部	2017年
タフツ大学(アメリカ)	歯学部	歯学部	2018年
チュロンコン大学(タイ)	歯学部	歯学部	2018年
シティ歯科大学(バングラデシュ)	歯学部	歯学部	2018年
スンシル大学(韓国)	社会福祉学部	看護福祉学部	2018年
カトマンズ大学(ネパール)	歯学部	歯学部	2018年
キョンヒ大学(韓国)	歯学部	歯学部	2019年
中国医薬大学附属病院生体医療工学技術研究センター(台湾)	研究所	歯学部	2019年
SEGi大学(マレーシア)	歯学部	歯学部	2019年
マラ工科大学(マレーシア)	歯学部	歯学部	2019年



※タフツ大学は権利の都合により画像の掲載を省略。

③ 2018年度事業実績

1)台北医学大学(台湾)

	内容・目的	日程	備考
受入	短期研修	2018.7.30-8.24	学生2名(薬学部)
		2018.8.27-31	学生 4 名(歯科衛生士専門学校)
	交流事業(合同シンポジウム)	2018.8.20	Peter, Da-Yen Wang(口腔医学院長) Prof. Hsin-Chung Cheng 口腔医学院教授、Chia-Cheng Lin 歯科医師
	交流事業(大学院セミナー講演)	2018.11.19	Keng-Liang Ou 口腔医学院教授
派遣	短期研修	2019.3.4-15	学生 6 名(看護福祉学部 6 名)
		2019.3.11-2	学生 6 名(薬学部 2 名・歯学部 4 名)
	交流事業(シンポジウム)	2019.2.25	斎藤隆史歯学部長、安彦歯学部教授、小野寺学術交流推進部長、戸根谷係
	交流事業(表敬訪問他)	2019.3.25	安彦国際交流推進センター長、戸根谷係

2)アルバータ大学(カナダ)

	内容・目的	日程	備考
受入	交流事業(表敬訪問・意見交換)	2018.10.24	Katy Campbell エクステンション学部長、Martin Guardado 語学研修プログラム部長
派遣	語学研修・研修引率	2018.8.4-25	語学研修:薬 4 名・看護 10 名・心理 1 名・リハ 2 名 引率:遠藤朋子薬学部助手(2018.8.4~25) ハワード・ターノフ看護福祉教授(2018.8.4~12)

3)ストラスブール大学(フランス)

	内容・目的	日程	備考
受入	短期研修	2018.7.11-9.14	学生 1 名(歯学部)
派遣	短期研修	2019.3.11-15	学生 5 名(歯学部) 教員 1 名(ハサン MD リアサト助教 2019.3.11-13)

4)インドネシア大学(インドネシア)

	内容・目的	日程	備考
派遣	交流事業(交流協定更新)	2018.9.6	斎藤隆史歯学部長 ハサン・MD・リアサト助教

5)マヒドン大学(タイ)

	内容・目的	日程	備考
派遣	短期研修	2019.3.18-22	学生 3 名(歯学部)

6)チュラロンコン大学(タイ)

	内容・目的	日程	備考
受入	短期研修	2018.6.4-8	学生 2 名(歯学部)
派遣	短期研修	2018.3.11 -15	学生 3 名(歯学部) 教員 1 名(:斎藤隆史歯学部長 2019.3.11-14)

7)中山大学(中国)

	内容・目的	日程	備考
受入	短期研修	2018.7.11-8.4	学生 4 名(歯学部)
	交流事業(研修見学・意見交換)	2018.7.29-8.1	Liu Yang Jingwen(国際交流担当職員)
派遣	短期研修	2019.3.11~15	短期研修:歯 2 名

8)イエテボリ大学(スウェーデン)

	内容・目的	日程	備考
受入	短期研修	2018.7.2-24	歯 4 名
	短期研修	2018.7.17-24	衛 1 名
	交流事業(意見交換)	2018.9.19	Harriet Hedegård(衛生学部国際交流担当)Lena Krok(衛生学部臨床実習担当主任)Ingeborg Herbertsson (インターナショナルコーディネーター)
	交流事業(大学院セミナー講演)	2019.2.19	Peter Lingstrom 歯学部長
派遣	短期研修	2019.3.11-22	学生 3 名(歯学部) 教員 1 名(古市保志歯学部教授:2019.3.11~13)

9)国立ブリン医科大学(ポーランド)

	内容・目的	日程	備考
受入	短期研修	2019.7.17-23	学生 1 名(歯学部)
派遣	短期研修	2019.3.12-21	学生 5 名(歯学部) 引率:佐藤圭史歯学部准教授(2019.3.12~15)

10)タフツ大学(アメリカ)

	内容・目的	日程	備考
派遣	短期研修	2019.2.25～3.6	学生 2 名(歯学部) 引率:古市保志歯学部教授(2019.2.25-27)

11)中南大学(中国)

	内容・目的	日程	備考
派遣	交流事業(交流協定更新)	2018.7.5	太田亨健康科学研究所長・佐藤圭史歯学部准教授

12)極東国立総合医科大学(ロシア)

	内容・目的	日程	備考
受入	短期研修	2018.7.9-29	学生 2 名(歯学部)
派遣	交流事業(合同シンポジウム)	2018.6.4	吉田晋リハビリテーション科学部教授・佐藤一成リハビリテーション科学部助教・佐藤圭史歯学部准教授
	交流事業(学術大会)	2018.11.23	齊藤正人歯学部教授・野呂大輔歯学部助教・佐藤圭史歯学部准教授

13)ユングーシュテリング病院(ドイツ)

	内容・目的	日程	備考
受入	交流事業(大学院セミナー)	2018.10.24	Berthold H. Hell 教授
派遣	短期研修	2018.3.25-29	学生 2 名 (歯学部)教員 1 名 引率:永易裕樹教授 2019.3.25-29)

14)シティ歯科大学

	内容・目的	日程	備考
受入	交流事業(大学院セミナー)	2018.5.15	Mostaque H Sattar 学長
派遣	交流事業(交流協定締結)	2019.4.30	斎藤隆史歯学部長・ハサン MD リアサト国際交流推進センター助教

15)スンシル大学(韓国)

	内容・目的	日程	備考
派遣	交流事業(交流協定締結)	2018.10.22	平典子看護福祉学部長、向谷地生良看護福祉学部教授、奥田かおり看護福祉学部講師

16)カトマンズ大学(ネパール)

	内容・目的	日程	備考
派遣	交流事業(交流協定締結)	2018.12.15	斎藤隆史歯学部長・ハサン MD リアサト国際交流推進センター助教

17)キョンヒ大学(韓国)

	内容・目的	日程	備考
派遣	交流事業(交流協定締結)	209.2.28	斎藤隆史歯学部長・遠藤一彦歯学部教授

18)中国医薬大学附属病院生体医療工学技術研究センター

	内容・目的	日程	備考
受入	交流事業(大学院セミナー)	2018.11.19	Chung-Ming Liu 生体医療工学技術研究センター長
派遣	交流事業(交流協定締結)	209.2.28	遠藤一彦歯学部教授・安彦善裕国際交流推進センター長・戸根谷係

19)SEGi大学(マレーシア)

	内容・目的	日程	備考
受入	交流事業(大学院セミナー)	2018.8.31	Md Nurul Islam 歯学部副学部長
派遣	交流事業(交流協定締結)	209.3.26	斎藤隆史歯学部長・ハサン MD リアサト国際交流推進センター助教

20)マラエ科大学(マレーシア)

	内容・目的	日程	備考
受入	交流事業(大学院セミナー)	2018.8.31	Md Nurul Islam 歯学部副学部長
派遣	交流事業(交流協定締結)	209.3.27	斎藤隆史歯学部長・ハサン MD リアサト国際交流推進センター助教

(2) 語学研修

① 過去3年間の参加状況

年度	費用(円)	参加者数									
		合計	薬学	歯学	看護	福祉	心理	言語	理学	作業	専門学校
2016	469,000	8	0	0	3	1	1	1	2	0	0
2017	472,000	12	1	0	7	1	0	0	1	0	2
2018	488,000	17	4	0	10	0	1	0	2	0	0

②2019年度計画

研修先・期間等は以下のとおりである。

研修先	アルバータ大学
期 間	2019.8.3～8.23(21日間)
費 用	458,000円
募集人員	20名(最少催行人数10名)
研修内容	英語研修(授業)、ホームステイ、・アクティビティ(カナディアン・ロッキーへの小旅行等)

※費用には空港諸税、燃油サーチャージ、包括手続手数料、海外旅行保険料は除く

(3) 学外研究員(提携校以外)

氏名	受入学部学科等	研究テーマ	日程	備考
Sushana Maharjan	歯学部生体機能・病体学系 (臨床口腔病理学)	研究調査	2018.5.16～5.30	ネパール
Md Alafat kabir	歯学部口腔再生医学	Biomaterials 共同研究	2018.9.3～2019.9.2	バングラデシュ
Kittipong laosuman	口腔生物学系(微生物学)	Sentella asiatica(センテラアジアチカ)抽出物の porphyromonas gingivalis における抗菌ならびに 抗バイオフィルム考課に関する研究のため	2018.12.18～2019.1.14	中国(香港)

(4) FD・SD セミナーの開催

グローバル化推進のための FD・SD セミナー「全学的な国際交流の更なる推進に向けてー歯学部における国際交流の現状と課題」を開催した。今回のセミナーは、国際交流推進センター主催、全学 FD 委員会・SD 活動推進委員会共催で行われ、齊藤隆史歯学部長、安彦善裕国際交流推進センター長が講師を務め、歯学部の取り組みを紹介した。(12 月 4 日開催)



(5) 外国人訪問者の積極的受け入れ

韓国の延世大学(YONSEI University)より、教員 3 名および大学院生 10 名が本学を訪れ、総合図書館、歯学部棟、中央講義棟などを見学し、臨床福祉学科では介護用機器と OSCE に関する説明が行われました。昼食は、中央食堂で日本の大学の学生食堂を体験し、午後からは札幌あいの里キャンパスに移動し、地域包括ケアセンターにおいて見学と意見交換を行いました。来訪された教員から本学との学術交流を望む声もあり、今後、隣国である韓国との交流の深まりも展望されます。(8 月 28 日実施)



3. 社会貢献

国内外において共同研究が進められており、専門分野を超えて生み出される研究成果は、広く社会に知の財産として還元している。研究成果の一つである職務発明に関しては、2006 年4月に職務発明規程が施行され、大学での研究成果が職務発明として認定され、大学が当該発明を承継し、特許出願を行ったのち査定（特許の取得）に至るケースもある。過去に審議された発明案件は延べ45 件、そのうち 35 件が特許出願された。2011 年度以降、2018 年度までに 15 件で特許を取得している。また、共同出願ではあるが、外国への特許出願している発明案件もあり、今後は取得した特許を実用化して社会に還元することが期待される。

また、2007 年度、2009 年度には大学発のベンチャー企業が設立されており、今後も本学の知的財産が社会に還元されていくことが期待される。

(1) 共同研究

	学内			学外(国内)			学外(海外)		
	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
薬学部	15	31	18	20	39	41	4	4	4
歯学部	27	37	20	34	30	30	20	16	9
看護福祉学部	3	4	4	13	21	12	1	1	1
心理科学部	7	0	0	12	2	2	0	0	0
リハビリテーション科学部	0	0	3	12	8	5	1	1	0
医療技術学部	－	－	3	－	－	14	－	－	0
健康科学研究所	0	6	0	0	5	0	0	2	0
予防医療科学センター	2	3	6	4	4	9	3	1	2
大学教育開発センター	3	3	4	10	15	11	4	1	3
がん予防研究所	－	3	3	－	3	3	－	1	1
合計	57	87	61	105	127	127	33	27	20

(2) 職務発明

○職務発明規程

本学職員が行った発明等の取扱いに関する基本的事項を定め、発明者の権利を保護するとともに、知的財産権の適正な管理を実現し、発明等の促進、学術研究の成果の普及を図り、社会に貢献することを目的とする。

《発明の届出・出願数と特許査定状況》

学部等	発明届の提出 (累計)	出 願			備考
		総数	単独	共同	
薬学部	15	12	2	10	特許査定 4
歯学部	30	23	10	13	特許査定 13
総 数	40	35	12	23	

(3) 起業

以下の2社が、大学発ベンチャーとして活動している。

株式会社植物エネルギー

設 立:2007 年 10 月

事業内容:北海道産の未利用植物素材を活用した「すずしろの花」
(※乾燥ダイコン葉エキスをを使用した自然派せっけん)の販売



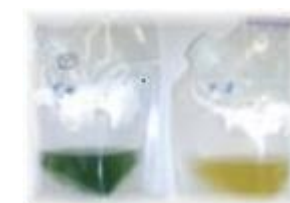
デンタルプラント株式会社

設 立:2009 年7月1日

事業内容:歯科用材料の研究開発、歯科用材料の販売。

新規の歯科医療用器材の考案、開発、実用化、製品化。

ハーバルコート(歯磨き剤)の販売



(4)地域連携、大学間連携

本学は、地域社会および国際社会への貢献を教育理念に掲げており、当別町や近隣の地方自治体等との連携協定を締結し、国内外の大学との大学間あるいは学部間の連携を進めている。これにより、本学の有する知的資源を地域振興や国際間交流、人材育成などに活用しており、協力関係の構築と相互交流が盛んになることが期待されている。

なお、全学的な地域連携に対する意識の醸成を目的として2014年4月に「地域連携推進室」を設置、また、2017年4月には同室を「地域連携推進センター（Center for Regional partnership Promotion）」に改組するとともに、学術交流推進部内に地域連携課を置き、推進と支援の体制を強化した。

《連携協定を締結した自治体名等》

自治体名等	名称	対象	締結年月日
当別町	包括連携推進協定	大学	2013年11月5日(火)
滝川市	包括連携協定	大学	2013年11月29日(金)
江差町教育委員会	地域連携事業に関する協定	心理科学部	2014年6月3日(火)
長岡科学技術大学	研究交流に関する協定	大学	2014年12月12日(金)
福岡歯科大学	教育に関する協定	大学	2015年7月28日(火)
株式会社北洋銀行	包括連携協定	大学	2016年4月19日(火)
社会福祉法人ゆうゆう	包括連携に関する協定	大学	2016年11月18日(金)
北海道教育委員会	相互連携に関する協定	大学	2017年3月24日(金)
学校法人日本体育大学、 当別町、株式会社北海道銀行	4者連携・協力に関する協定	大学	2018年11月5日(火)
社会福祉法人ほくろう福祉協会	パートナーシップ協定	臨床福祉学科	2018年11月30日(金)



北海道教育委員会との相互連携に関する協定



社会福祉法人ゆうゆうとの包括連携に関する協定



株式会社北洋銀行との包括連携協定



日本体育大学、当別町、北海道銀行との連携協定